

(参考) ロジック半導体の生産拠点について

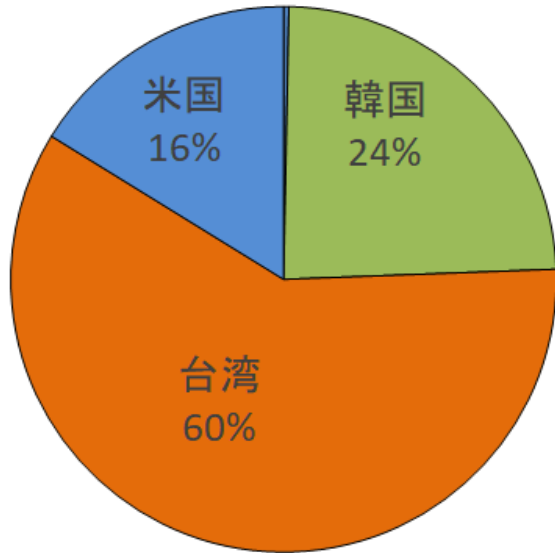
- 最新のスマホやデータセンター、AIに活用される9ナノメートル (nm)以下の最先端ロジック半導体は台湾、米国、韓国、アイルランドの4か国でのみ生産されており、内約6割が台湾。
- ノードが成熟するにつれて、生産国は増えるが台湾は3割程度の生産を担う。日本は40nm~90nmについて、18%の生産を担う。

ロジックI.C.のノード別生産能力比率 (200nmウエハ換算)

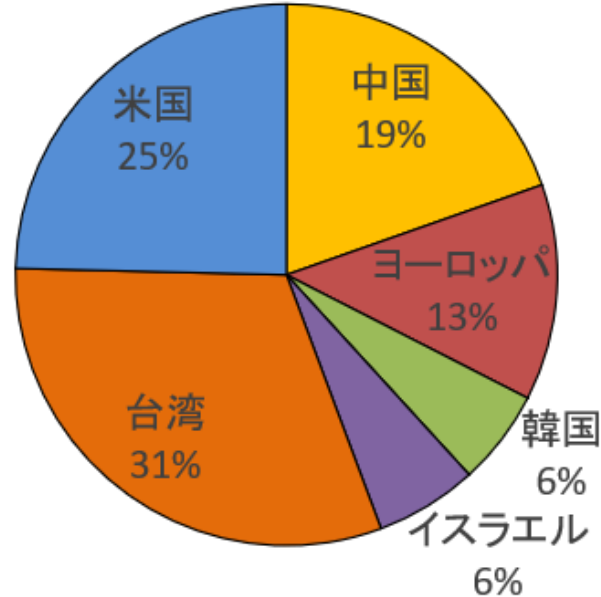
10nm未満

ヨーロッパ(アイルランド)

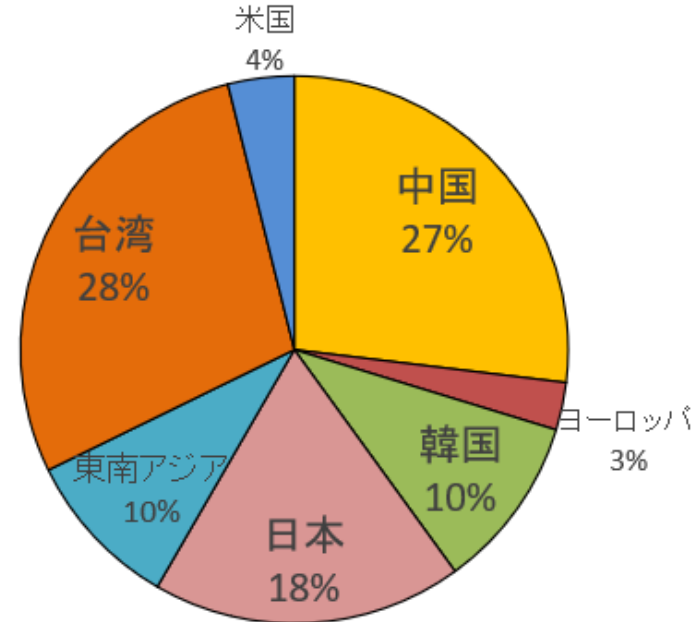
0%



10nm~32nm



40nm~90nm



(出展) SEMI "World Fab Forecast"

(注) 期間は2022年第1~第4四半期。前工程の量産工場 (R&Dやパイロットラインの機能を含んでも良い) のみを計上し、R&Dやパイロットラインのみの工場を含まない。ファーストシリコン以降の段階にある工場のみを含む。